

## 令和4年度予算フレーム

### 【歳出・歳入の状況】

(単位：億円)

	3年度予算(当初)	4年度予算	3' → 4'	備 考
(歳 出)				
一 般 歳 出	669,023	673,746	4,723	
社会保障関係費	358,343	362,735	4,393	
社会保障関係費以外	260,681	261,011	330	
新型コロナウイルス感染症対策予備費	50,000	50,000	-	
地方交付税交付金等	159,489	158,825	△ 664	
国 債 費	237,585	243,393	5,808	
うち債務償還費(交付国債分を除く)	147,317	156,325	9,008	
うち利払費	85,036	82,472	△ 2,563	
計	1,066,097	1,075,964	9,867	
(歳 入)				
税 収	574,480	652,350	77,870	○ 公債依存度34.3%
その他の収入	55,647	54,354	△ 1,293	○ 建設公債 令3：6兆3,410億円 → 令4：6兆2,510億円 特例公債 令3：37兆2,560億円 → 令4：30兆6,750億円
公債金(歳出と税収等との差額)	435,970	369,260	△ 66,710	○ 財政収支赤字(利払費相当分と政策的支出による赤字相当分の公債金の合計)は、21.3兆円。
債務償還費相当分(交付国債分を除く)	147,317	156,325	9,008	
利払費相当分	85,036	82,472	△ 2,563	
政策的支出による赤字相当分(基礎的財政収支赤字)	203,617	130,462	△ 73,155	
計	1,066,097	1,075,964	9,867	

(注1) 3年度予算は、4年度予算との比較対照のため、組替えをしてある。

(注2) 計数は、それぞれ四捨五入によっているので、端数において合計とは一致しないものがある。

(注3) 税収には印紙収入を含む。

(注4) 公債金の分類は基礎的財政収支や財政収支の観点から行ったものであり、公債金による収入が直ちに債務償還費や利払費に充当されることを意味するものではないことから、「相当分」としている。

### 【普通国債残高等の状況】

(単位：兆円)

	3年度末見込み (3年度当初予算ベース)	4年度末見込み (4年度予算ベース)	3' → 4'	備 考
普通国債残高	990.3	1,026.5	36.2	○ 財政収支赤字 21.3兆円程度 3年度補正予算における公債追加 22.1兆円程度 3年度補正予算における剰余金繰入れによる償還 △2.3兆円程度 <u>発行実績の反映等</u> △4.9兆円程度 合 計 36.2兆円程度
名目GDP	559.5	564.6	5.1	
普通国債残高/GDP比	177.0%	181.8%	4.8%	
(参考) 国債発行予定額	191.0	190.0	△1.0	
うち一般会計における発行額	43.6	36.9	△6.7	
うち国債整理基金特別会計における発行額	147.2	152.9	5.7	

(注) 名目GDPは当該年度における政府経済見通しによる年度値。